



第25回総理大臣杯  
全日本大学サッカートーナメント

# FORZA 駒澤 Vol. 3

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1  
駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ」サッカー班  
Eメール forzakomazawa@hotmail.com  
TEL・FAX 03(3418)9556 発行人 熊崎雅之

# 駒澤大学1-2阪南大学 FINAL

深井と並びチーム最多となる6本のシュートを放ち積極性を  
見せた森田。シュートはことごとく相手GKにセーブされた



後半31分、金からの絶妙なクロスに三上◎がヘディングであわせたが枠をわずかに外し天を仰ぐ。  
シュート数は23:8と阪南大を圧倒したがゴールは遠かった(岩田陽一撮影)

# 全国大会準優勝

7月8日 14:00 長居スタジアム

## 駒大1(=)2 阪南大

(阪)48分:深谷友基(松浦宏治)  
(阪)51分:山岡大(梁勇基)  
(駒)67分:巻誠一郎(PK)

KOMAZAWA	HANNAN
GK◎桜井繁(4)	GK◎園田友彦(4)
DF◎小林亮(1)	DF◎木村卓也(3)
DF◎小林久晃(4)	DF◎深谷友基(1)
DF◎津村典明(4)	DF◎南明宏(2)
DF◎三上卓哉(4)	MF◎藤井一昌(3)
MF◎中後雅喜(1)	MF◎永末佳祐(2)
MF◎木村誠(4)	(44分)寺田武史(4)
(74分)◎尹成熙(2)	MF◎上岡英治(4)
MF◎中田洋介(2)	(77分)◎徳留新人(4)
(63分)◎金位漫(4)	MF◎仲井正剛(4)
MF◎森田真実(4)	MF◎梁勇基(2)
(81分)◎鈴木祐輔(1)	(89分)◎後藤祐司(2)
FW◎巻誠一郎(3)	FW◎松浦宏治(3)
FW◎深井正樹(3)	FW◎山岡大(4)
S U B	S U B
GK◎新沼泉(3)	GK◎梅村芳生(2)
DF◎角屋博文(3)	DF◎藤原芳明(3)
MF◎田中信成(2)	FW◎末吉祐太(3)
FW◎古川健介(4)	FW◎川村亮(3)
MANAGER	MANAGER
秋田浩一	須佐徹太郎

警告(C)/退場(S)

【阪】64分:南明宏(C)

77分:園田友彦(C)

80分:深谷友基(C)

【駒】36分:中後雅喜(C)

<シュート>23:8<GK>5:24<CK>3:2  
<直接FK>18:15<間接FK>1:3  
<PK>10<主審>大西弘幸<観衆>約3000人



後半22分、深井が倒されて得たPKを巻が決めた。このPKで巻は今大会通算6得点とし大会得点王に輝いた(※得点王の表彰はなし)

全国制覇ならず、4大会ぶりの出場で決勝まで勝ち上がった駒大の最後の相手は関西第3代表の阪南大学。準決勝でアジャストと活躍したMF橋本早十(2年)を負傷で欠いていたが4年ぶりの優勝に燃える駒大は序盤から阪南大を攻めた。だが深井のシュートはゴールポストに嫌われ、森田のシュートは相手GKの攻守にあい、中田のシュートは枠を外れ、なかなかゴールを奪うことが出来ずに前半を終えた。「ヤバイという雰囲気があった」(小林主将)という後半開始早々、阪南大にCKから先制点を許してしまう。これであせったのか駒大DFの集中が乱れその3分後には追加点を許した。「あの失点で負けたくないという気になった」(中後)という駒大は小林主将を前線に上げるなどして反撃開始。後半22分には深井のドリブル突破で得たPKを巻が確実に決め1点差に追いつけた。その後も三上のヘッド、深井のボレーなど決定的な場面を作りつつあったがゴールを奪うことが出来ず決勝で涙をのんだ。またこの日の敗戦で90分間無敗記録は「15」でストップした。※駒大は今年の大東杯出場権を獲得した。



準優勝戦士達。上段左から鈴木、小林亮、古川、尹、中後、角屋、新沼、金、中田、田中。下段左から桜井、深井、小林久晃、津村、森田、三上、木村、巻。選手達の表情には優勝を逃した悔しさがにじみ出ている

### VOICE!VOICE!VOICE!

- 小林久晃…悔しい。阪南大は精神的に強くていいチームだった。攻撃は監督に言われたことは出来たのでつまらない失点をしたDFの責任です。夏場で体力つけて精神的にも体面でも一回り成長してきたい。ベストゲームは2回戦の国士舘大戦です。1-0はいい勝ち方だと思う。
- 三上卓哉…緊張はなかったけど1年とかいたし経験不足が響いた。暑かったし連戦で気持ちの持っていき方が難しかった。最後までこれたことはチーム自身にとってすごく大きなことだと思う。まづ走り込みをしてこれからに備えたい。
- 小林亮…最悪です。自分が足をひっぱってしまった。夏場の大会でいかに自分が走れてないかが分かったしーから出直したい。
- 中後雅喜…試合前は相手の情報が全くなかった。前半のチャンスを生かせなかったのが悪い。どんな時でも力を出せる選手になりたい。
- 巻誠一郎…苦しい時に頑張れるようになったことが収穫です。PKは自分が蹴りたかったんで蹴してもらいました。